

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和2年7月15日
大阪管区気象台

令和2年7月5日から14日にかけての梅雨前線による 大雨と強風に関する大阪府の気象速報

令和2年7月5日から14日にかけての梅雨前線による大雨と強風について、
気象状況を気象速報としてまとめました。

【気象の概要等】

西日本に停滞していた梅雨前線は、7月5日から6日にかけて日本海まで北上し、その後、前線上に発生した低気圧が次々と日本海を通過したため、15日にかけて梅雨前線は北上と南下を繰り返しました。このため大阪府では断続的に大雨となり、8日は雷を伴って非常に激しい雨が降りました。

5日15時から14日24時までの総降水量は、能勢で355.0ミリを観測しました。また、8日に能勢で最大1時間降水量67.0ミリ、茨木で最大3時間降水量58.0ミリを観測し、それぞれ7月の1位の値を更新しました。また、八尾で西の風24.7メートル、関西空港で南西の風34.0メートルの最大瞬間風速を観測し、7月の1位を更新しました。日最大風速は関西空港（8日）、熊取（6日）で7月の1位を更新しました。

なお、詳細は以下のURLからご覧になれます。

<https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/saigai/pdf/sokuhou/20200715.pdf>

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（15日12時現在）。
そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：気象防災部 防災調査課 担当 山本
電話 06-6949-6308 FAX 06-6944-2121